

東京都立石神井高等学校 平成31年度 教科（英語）科目（英語表現Ⅱ） 年間授業計画

教 科：英語 科目：英語表現Ⅱ 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 A組～H組

教科担当者：(A組：藤元)(B組：長尾)(C組：富士)(D組：藤元)(E組：廣瀬)(F組：富士)(G組：藤元)(H組：廣瀬)

使用教科書：(be English ExpressionⅡ)

使用教材：(新演習750 英文法・語法問題 Steady Steps to Writing Vintage)

	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	時制（現在形、過去形、未来形、進行形、時と条件を表す副詞節内での規則など）	基本時制の使い方を確認する。進行にするべき場合、進行形にできない動詞を理解する。時と条件を表す副詞節内の動詞の規則を理解し、名詞節との区別ができるようにする。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。基本時制や進行形を使って英文を書くことができる。	2
	時制（現在完了・現在完了進行形）	現在完了形、現在完了進行形の内容を理解し、それらを使って適切に英文が書けるようにする。 現在形、過去形との違いを理解する。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。現在完了形や現在完了進行形を使って英文を書くことができる。	2

	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	時制（過去完了・過去完了進行形・未来完了・未来完了進行形）	過去完了形、過去完了進行形、未来完了、未来完了形」の概念を理解し、それらを使って適切に英文が書けるようにする。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。過去完了形や過去完了進行形を使って英文を書くことができる。	2
	受動態	助動詞や完了形を含む受動態、群動詞の受動態、by以外を使う受動態を理解する。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。受動態を適切に使って英文を書くことができる。	2
	助動詞	様々な助動詞の意味と使い方を正しく理解する。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。助動詞を適切に使って英文を書くことができる。	2

	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	仮定法	仮定法の内容を復習し、様々な形の仮定法を理解する。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。仮定法を適切に使って英文を書くことができる。	2
	不定詞	不定詞の基本用法を復習し、不定詞の否定形や意味上の主語、完了不定詞を理解する。 代不定詞やさまざまな慣用表現、独立不定詞を覚える。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。不定詞を適切に使って英文を書くことができる。	2
	動名詞	不定詞と動名詞の違いを明らかにし、受動態の動名詞や完了動名詞の使い方、様々な慣用表現を覚える。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。動名詞を適切に使って英文を書くことができる。	2

	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	自主学習の部分を含めた1学期の復習	時制、受動態、助動詞、仮定法、不定詞、動名詞、動詞の語法、前置詞の用法を復習する。	1学期に取り上げた文法事項を使って英文を書くことができる。	

8 月	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数

	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	分詞	形容詞としての分詞、補語としての分詞を復習し、分詞構文を理解する。慣用的な分詞構文を覚える。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。分詞を適切に使って英文を書くことができる。	2
	関係詞	非制限用法を含めた関係代名詞、関係副詞の基本的用法を復習し、連鎖関係代名詞節や、as やbutが関係代名詞になること、whoeverなどの使い方を覚える。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。関係詞を適切に使って英文を書くことができる。	2

指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
比較	表現したいことに応じて、原級、比較級、最上級を使い分けられるようにする。 no more とnot moreなど似た形の表現の意味を把握し、慣用表現を覚える。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。比較を適切に使って英文を書くことができる。	2
否定・倒置・省略・強調	全否定と部分否定の違いを復習し、倒置や省略、強調の形が見分けられるようにする。	英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。否定、倒置、省略、強調を見分けられるようになる。	2
10月 総合演習①	時制、受動態、助動詞、仮定法のランダム演習を通して、これらの知識を整理、確認する。	実際の入試問題により近い形の英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。	2
総合演習②	不定詞、動名詞、分詞のランダム演習を通して、これらの知識を整理、確認する。	実際の入試問題により近い形の英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。	2

	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	総合演習③	動詞の語法のランダム演習を通して、これらの知識を整理、確認する。	実際の入試問題により近い形の英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。	2
	総合演習④	関係詞、接続詞、前置詞のランダム演習を通して、これらの知識を整理、確認する。	実際の入試問題により近い形の英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。	2
	総合演習⑤	形容詞の語法、副詞の語法、比較のランダム演習を通して、これらの知識を整理、確認する。	実際の入試問題により近い形の英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。	2
	総合演習⑥	名詞の語法、代名詞の語法、主語と述語の一致、疑問文などのランダム演習を通して、これらの知識を整理、確認する。	実際の入試問題により近い形の英文法、語法問題を根拠を明確にして解くことができる。	2

	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
12 月	センター演習	センター試験の文法、語法、英作文問題に、所定の時間で正解が出せるようにする。	所定の時間でセンター試験類似問題に少なくとも5割以上の正解を出せる。	

	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
1 月				

2月	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数
3 月				